

# 2026年5月期 第3四半期 決算説明資料

連結累計期間：2025年6月1日～2026年2月28日

地域のヘルスケアに貢献する



 ヤマシタ ヘルスケア ホールディングス  
YAMASHITA HEALTH CARE HOLDINGS, INC.

会 社 名	<b>ヤマシタヘルスケアホールディングス株式会社</b>
本 社 所 在 地	福岡市博多区下川端町 2 番 1 号 博多座・西銀ビル10階
資 本 金	4億9,402万5,000円
事 業 内 容	医療機器および関連商材の販売を主とするグループ事業 会社8社の経営管理、およびそれに付帯する業務
代 表 者	代表取締役 執行役員 社長 山下尚登
上 場 市 場	東京証券取引所 スタンダード市場
証 券 コ ー ド	9265
決 算 期	5月



# 『地域のヘルスケアに貢献する』

当社グループの使命は、ヘルスケア領域に関わる一員として、医療が安心・安全に、患者様や要介護者などへ届けられるよう、お客様である医療機関をはじめとするヘルスケア業界をサポートすることです。

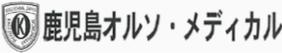
当社グループは、「専門性」と「総合性」を兼ね備えたヘルスケアサポート企業群として、地域のヘルスケアの発展に貢献します。



# 【グループ事業会社概要】



〔注記〕 2025年10月31日付で株式会社イーディライトの全株式を譲渡いたしました。これに伴い、第2四半期連結会計期間より同社を連結の範囲から除外しております。詳しくは、同日付け当社開示資料をご参照ください。

	<b>山下医科器械株式会社</b>	医療機器卸売/医療IT/設備設計・施工・メンテナンス/消耗品管理・物流
	<b>株式会社イーピーメディック</b>	医療器具製造・販売/整形外科インプラントの製造・販売
	<b>株式会社トムス</b>	医療機器卸売/透析関連機器メンテナンス/画像診断機器販売
	<b>株式会社アシスト・メディコ</b>	経営・事業承継支援/医療介護に関するコンサルティング/セミナー開催
	<b>エムディーエックス株式会社</b>	RPA・DX技術関連製品・サービスの提供/介護施設、在宅向け製品販売等
	<b>株式会社クロスウェブ</b>	ネットワーク構築/ソフトウェア受託開発/システム保守サービス
	<b>株式会社鹿児島オルソ・メディカル</b>	整形外科分野に特化した医療機器販売/関連消耗品の販売
	<b>マイクロソニック株式会社</b>	超音波に関する研究開発/超音波を用いた医療機器の開発・販売



# 【グループ事業会社概要】



## ➤ ヤマシタヘルスケアホールディングス株式会社

〔福岡県〕 本社  
〔広島県〕 東手城ヘルスケアモール

## ➤ 山下医科器械株式会社

〔福岡県〕 福岡本社/福岡支社/福岡西営業所  
/北九州支社/筑後支社/筑豊営業所  
/大牟田営業所/メディプラザ  
/福岡SPDセンター/医療環境センター  
〔佐賀県〕 佐賀支社/武雄営業所/唐津営業所  
/TMSセンター/鳥栖物流センター  
/鳥栖SPDセンター  
〔長崎県〕 佐世保本社/佐世保支社/長崎支社  
/長崎中央営業所/島原営業所/五島営業所  
/対馬営業所/長崎物流センター  
〔熊本県〕 熊本支社/八代営業所/天草連絡所  
〔大分県〕 大分支社/中津連絡所  
〔宮崎県〕 宮崎営業所  
〔鹿児島県〕 鹿児島支社/奄美連絡所

## ➤ 株式会社イーピーメディック

〔福岡県〕 本社

## ➤ 株式会社トムス

〔福岡県〕 本社/福岡営業所/北九州営業所  
〔熊本県〕 熊本営業所  
〔鹿児島県〕 鹿児島営業所  
〔広島県〕 中国営業所

## ➤ 株式会社アシスト・メディコ

〔福岡県〕 本社

## ➤ エムディーエックス株式会社

〔福岡県〕 本社  
〔東京都〕 東京オフィス

## ➤ 株式会社クロスウェブ

〔福岡県〕 本社

## ➤ 株式会社鹿児島オルソ・メディカル

〔鹿児島県〕 本社/鹿屋営業所

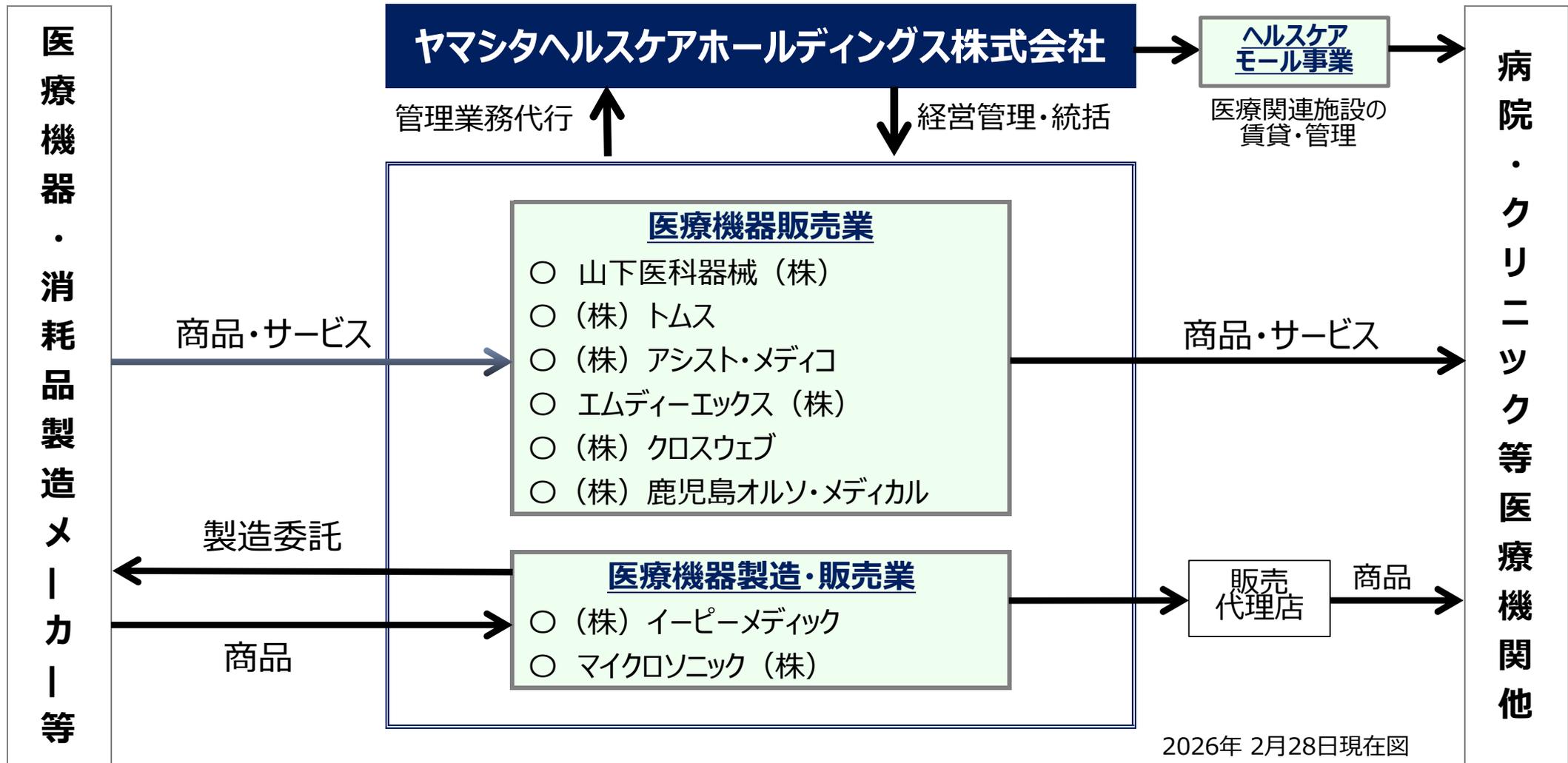
## ➤ マイクロソニック株式会社

〔東京都〕 本社





# 【グループ事業会社系統】



## 【目次】

# 1. 2026年5月期 第3四半期業績の概況

2. 事業分野別概要

3. 今期業績の見通し

4. 当社グループに関するご案内



当社は「**収益認識に関する会計基準**」（企業会計基準第29号2020年3月31日）等を、2022年5月期より適用しております。

**2021年5月期以前の売上高数値は、旧会計基準**に基づいた数値によるもので、2022年5月期以降の売上高数値と単純に比較することができません。この点ご理解いただきますよう、お願いいたします。

なお、営業利益、経常利益、および親会社株主に帰属する当期純利益につきましては、当該会計基準等適用による影響はございません。



# 【第3四半期 連結業績 (2026年5月期)】



(単位：百万円)

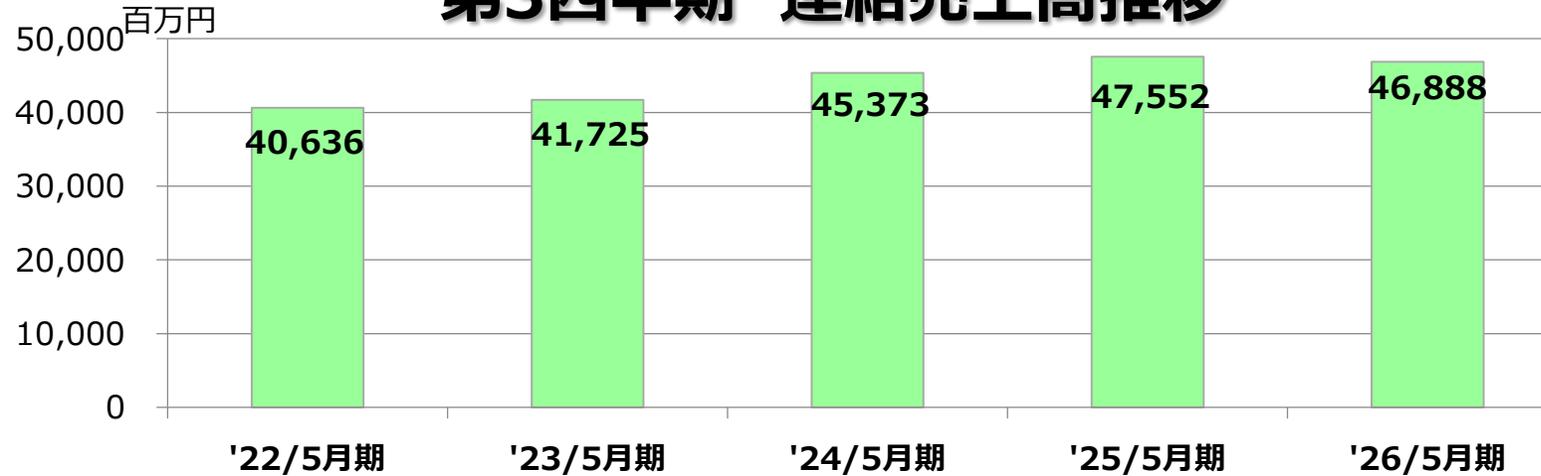
連結累計期間	前 第3四半期	当 第3四半期	増減額	前年同期比 (%)
売上高	47,552	46,888	△ 664	98.6%
売上総利益	6,330	6,214	△ 116	98.2%
販売費及び一般管理費	5,615	5,821	206	103.7%
営業利益	714	393	△ 321	55.1%
経常利益	759	486	△ 273	64.0%
親会社株主に帰属する四半期純利益	461	441	△ 20	95.7%



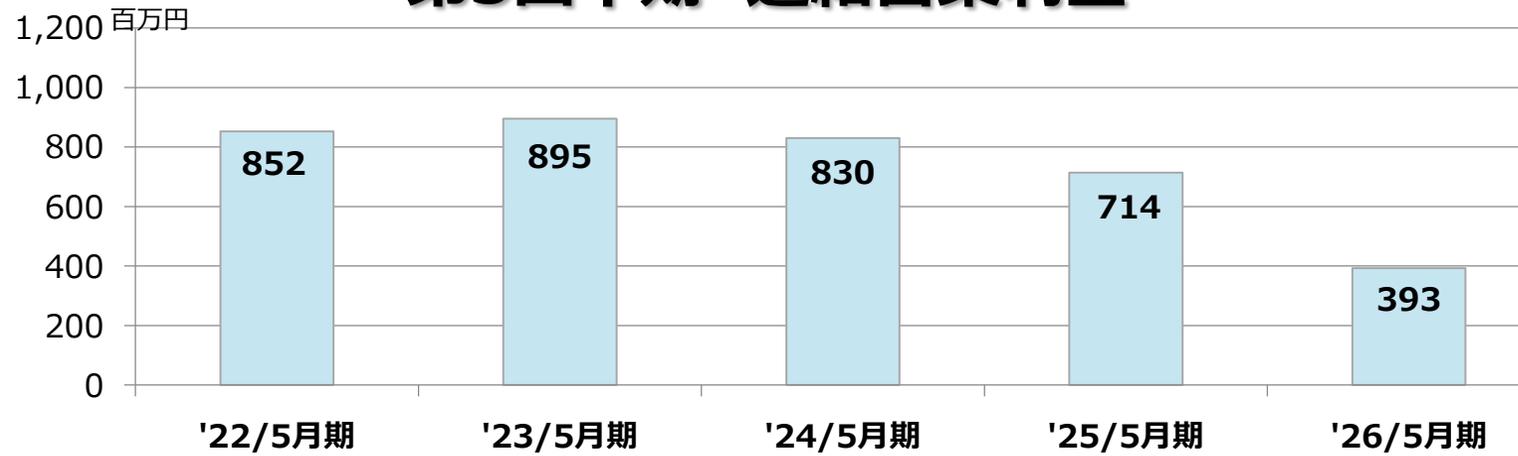
# 【第3四半期 連結業績（2026年5月期）】



## 第3四半期 連結売上高推移

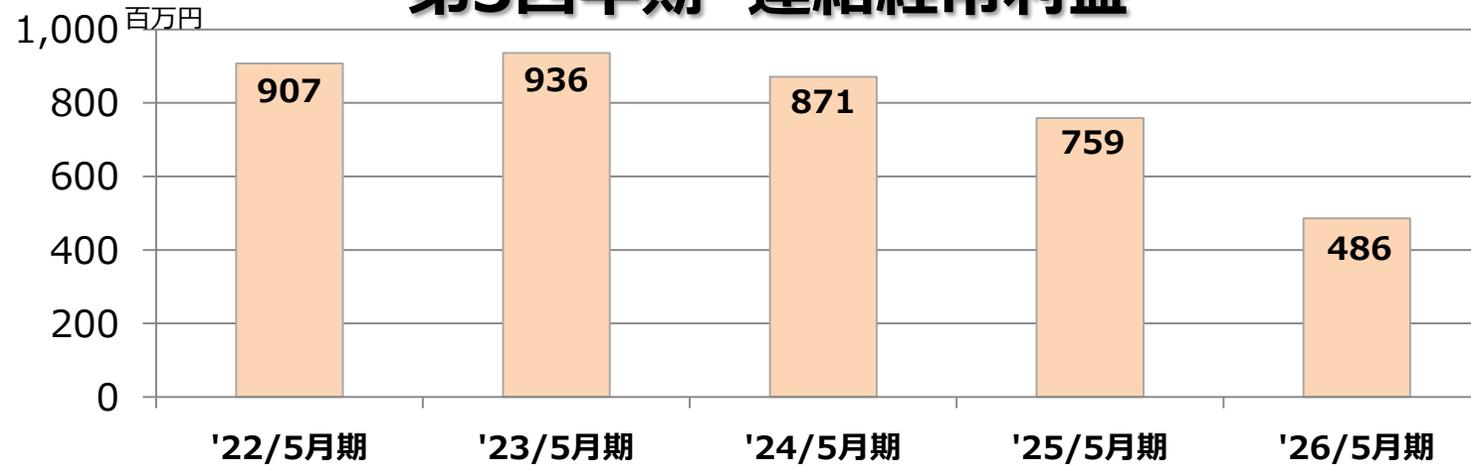


## 第3四半期 連結営業利益

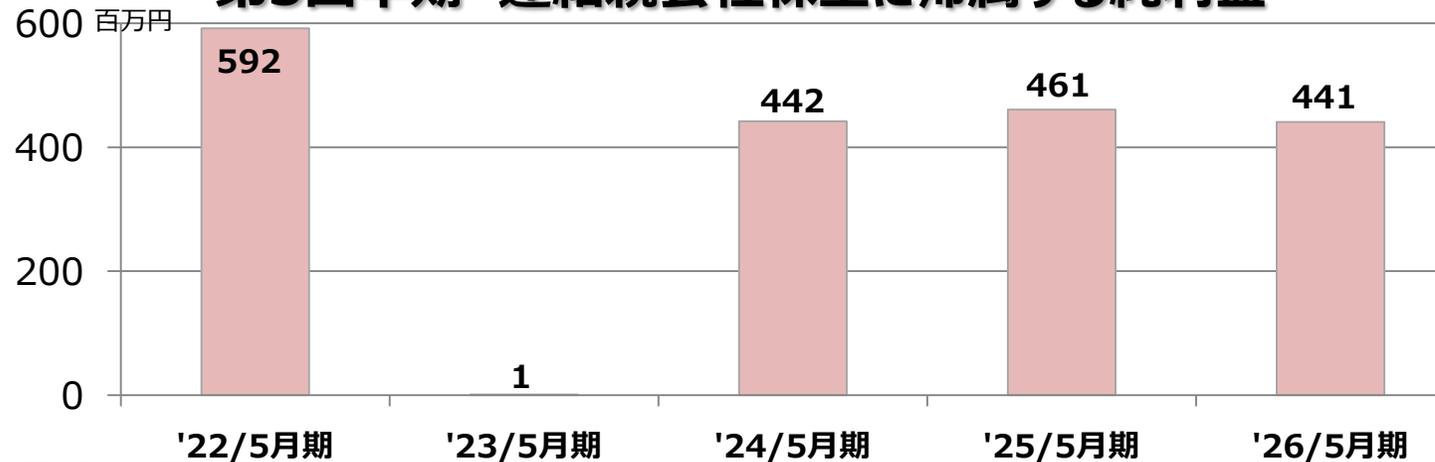




## 第3四半期 連結経常利益



## 第3四半期 連結親会社株主に帰属する純利益

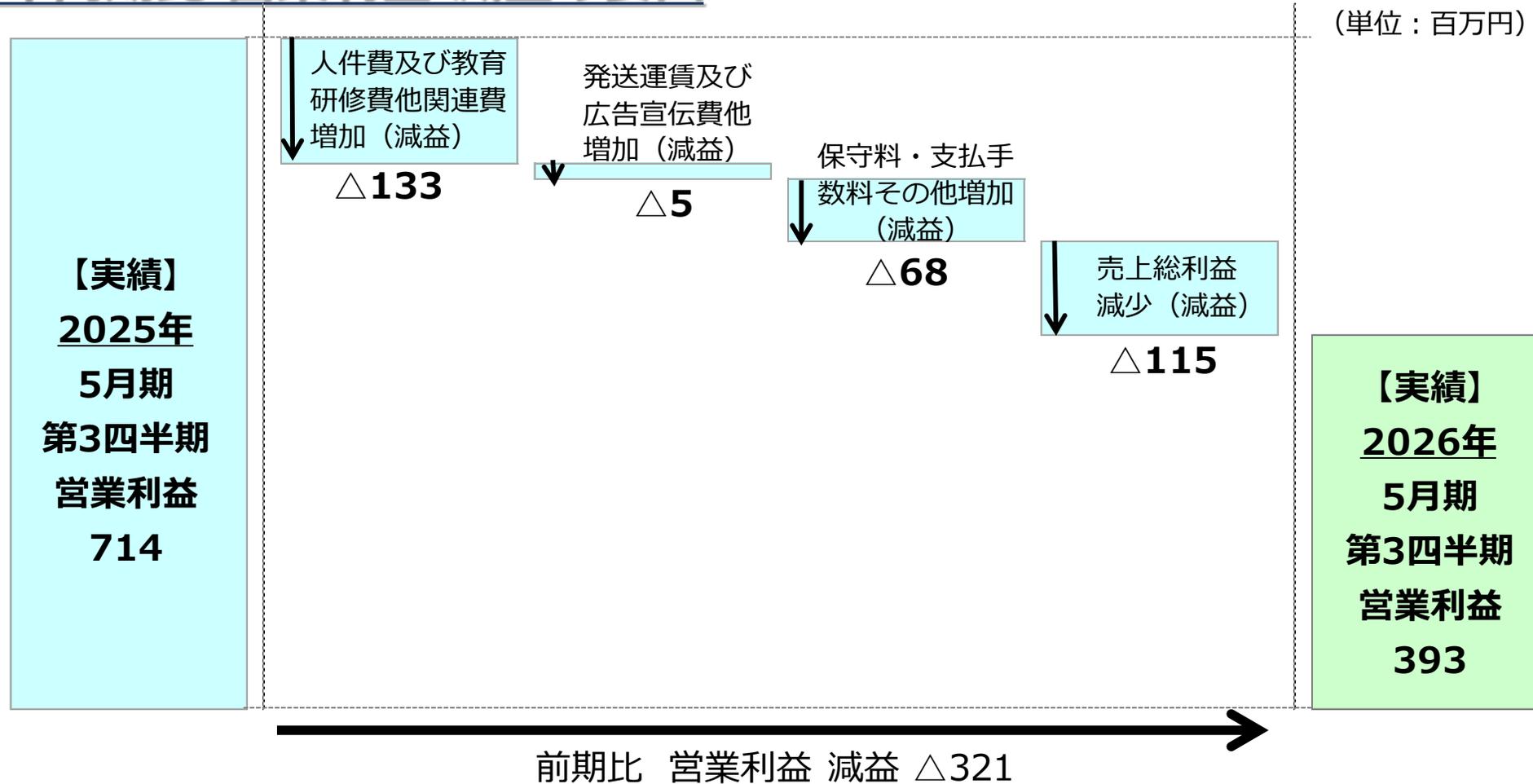




# 【第3四半期 連結業績（2026年5月期）】



## 前年同期比 営業利益 減益の要因



## 【目次】

1. 2026年5月期 第3四半期業績の概況
- 2. 事業分野別概要**
3. 今期業績の見通し
4. 当社グループに関するご案内



# 【第3四半期 連結業績（2026年5月期）】



## 各セグメント業績要因

医療機器販売業 区分		連結売上高 (百万円)	要 因
① 医療機器販売業	一般機器分野	5,521	一般医療機器備品や放射線診断装置及び超音波診断装置の売上による
	一般消耗品分野	19,645	汎用消耗品及び手術関連消耗品の売上による
	低侵襲治療分野	10,849	電子内視鏡手術システム等の内視鏡備品や、腹腔鏡システム等のサージカル備品、血管内治療、内視鏡関連消耗品の売上による
	専門分野	9,785	眼科関連機器や整形外科関連の売上による
	情報・サービス分野	1,116	電子カルテシステム等の医療IT備品の売上による
小 計		46,918	
② 医療機器・製造販売業		156	主としてグループ開発製品である整形外科用インプラントの製造・販売による
③ ヘルスケアモール事業		54	主としてモールにおける賃料収入による
④ セグメント間取引		△ 240	
合計①+②+③+④		46,888	



# 【第3四半期 連結業績（2026年5月期）】



## 各セグメント業績

セグメント区分		前 第3四半期 連結累計期間		当 第3四半期 連結累計期間		増減額 (百万円)	前年同期比 (%)
		金額 (百万円)	構成比 (%)	金額 (百万円)	構成比 (%)		
① 医療 機器 販売 業	一般機器分野	6,734	14.2%	5,521	11.8%	△ 1,212	△ 18.0
	一般消耗品分野	19,226	40.4%	19,645	41.9%	419	2.2%
	低侵襲治療分野	10,810	22.7%	10,849	23.1%	38	0.4%
	専門分野	9,549	20.1%	9,785	20.9%	236	2.5%
	情報・サービス分野	1,225	2.6%	1,116	2.4%	△ 109	△ 8.9
	小計	47,546	100.0%	46,918	100.1%	△ 627	△ 1.3
②	医療機器・製造販売業	169	0.4%	156	0.3%	△ 13	△ 8.2
③	ヘルスケアモール事業	53	0.1%	54	0.1%	1	2.3%
④	セグメント間取引	△ 216	-0.5%	△ 240	-0.5%	△ 24	—
合計 ①+②+③+④		47,552	100.0%	46,888	100.0%	△ 664	—

## 【目次】

1. 2026年5月期 第3四半期業績の概況
2. 事業分野別概要
- 3. 今期業績の見通し**
4. 当社グループに関するご案内



# 【今期業績の見通し（2026年5月期）】



(百万円)

通期予算比	2026年5月期 期末予想	2026年5月期 第3四半期時点	2026年5月期 進捗率
売上高	67,647	46,888	69.3%
営業利益	590	393	66.6%
経常利益	632	486	76.9%
親会社株主に帰属 する当期純利益	354	441	124.6%

当社グループでは、2026年5月期の業績達成のために、次の6つの重点施策に取り組めます。



# 【今期業績見通し（2026年5月期）】



## 【2026年5月期 経営目標】

- 売上高 676億47百万円
- 営業利益 5億90百万円
- 経常利益 6億32百万円
- 親会社株主に帰属する当期純利益 3億54百万円
- 1株当たりの配当金 70円

### 【今期の重点施策】

- (1) 人的資本経営の実践
- (2) グループ間の連携と協業による事業の活性化
- (3) 事業会社等の継続支援とM&Aによる事業領域の拡充
- (4) ESG経営を踏まえた安定的な商品供給体制の構築
- (5) ガバナンスとコンプライアンスの更なる意識向上と深化
- (6) グループの管理機能の充実



### 【基本方針】

# 積極的投資とグループ機能向上による バランス経営の実行

私たち、ヤマシタヘルスケアグループは、「人的資本」を中心とした積極的な成長投資のもと、共に働く人々にとって魅力ある組織を目指します。



## 【経営目標】

2027年5月期経営目標	
売上高	730億円
営業利益	9.5億円
営業利益率	1.3%以上
経常利益	10億円

本計画最終年度となる  
「2027年5月期の経営目標」





## 『資本コストや株価を意識した経営の実現に向けた対応』について

当社は、資本コストを上回る資本収益性を確保するという観点から、新中期経営計画の主要施策への取り組みを通じて、当社株主資本コスト 5.8% ※を超えるROE（自己資本当期純利益率）、そしてPBR（株価純資産倍率）の向上を図ります。

※CAPMによる当社株主資本コスト 5.8% = リスクフリーレート (2.2%) + β値 (0.8) × リスクプレミアム (4.5%)

### 企業価値向上に向けた経営目標

経営指標	目標
ROE（自己資本当期純利益率）	10%以上
PBR（株価純資産倍率）	1.0倍以上
配当性向（株主還元）	30%以上

### 企業価値向上に向けた取り組み

- M&Aやパートナーシップ構築による収益性の向上
  - ヘルスケア分野の社会課題解決に資する投資
  - CGC推進による透明性・公平性の確保
  - 自己株式取得など機動的な資本政策
  - 株主・投資家との対話強化による経営改善
- この他、新中期経営計画の主要政策への取り組み

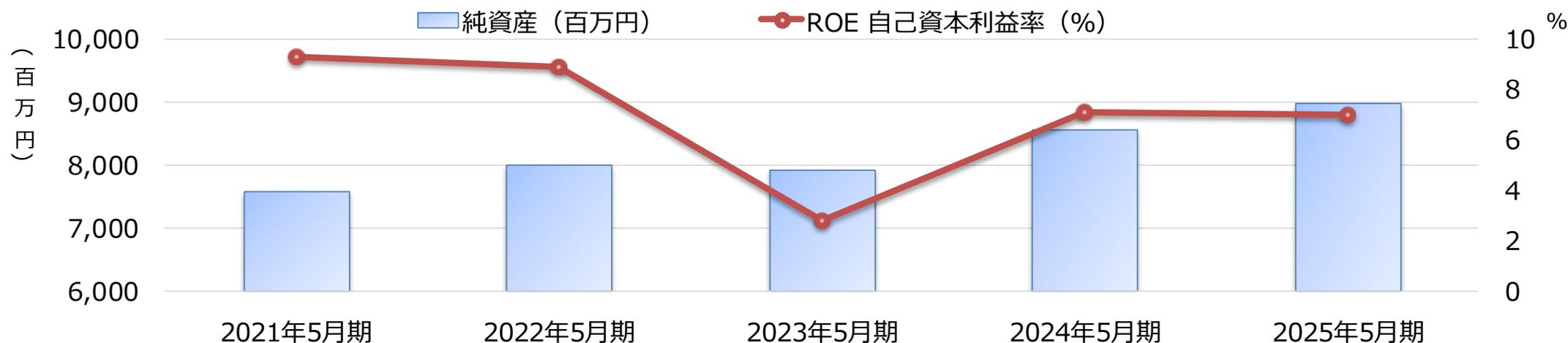


# 【資本コストや株価を意識した経営の実現】



## 【経営指標①】 ROE（株主資本利益率）10%以上 堅実な事業拡大を基本とし、収益性の維持・向上を図る

連結	2021年5月期	2022年5月期	2023年5月期	2024年5月期	2025年5月期
純資産（百万円）	7,579	8,005	7,924	8,556	8,988
ROE 自己資本利益率（%）	9.3	8.9	2.8	7.1	7.0

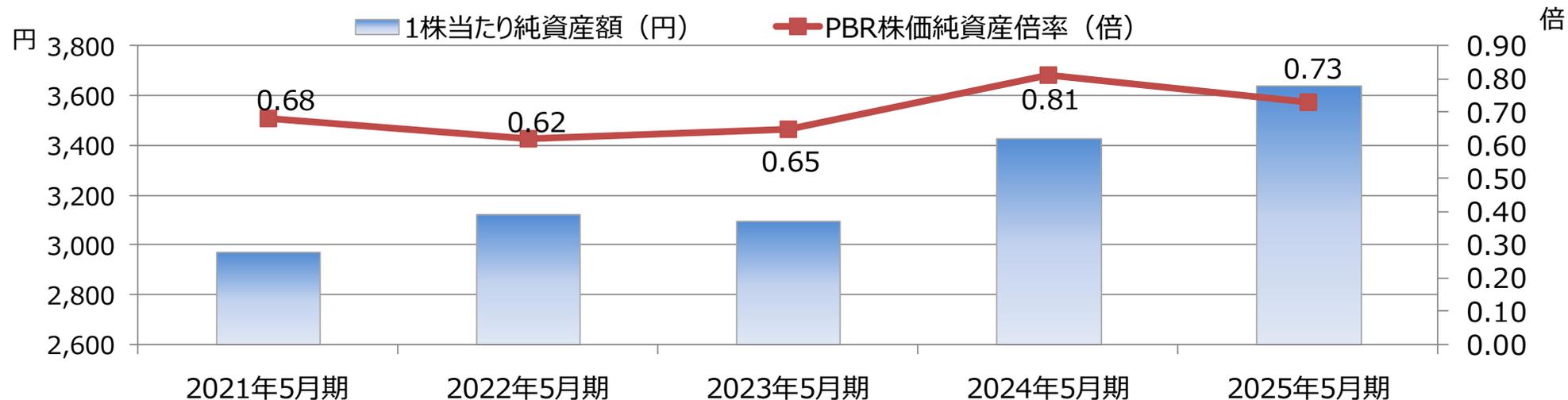




## 【経営指標②】PBR（株価純資産倍率）1.0倍以上 健全な資本構成を維持しながら株主価値の向上に努める

連結	2021年5月期	2022年5月期	2023年5月期	2024年5月期	2025年5月期
1株当たり純資産額（円）	2,969	3,126	3,097	3,429	3,640
PBR株価純資産倍率（倍）	0.68	0.62	0.65	0.81	0.73

※PBRは各年度末日株価で算出しております。





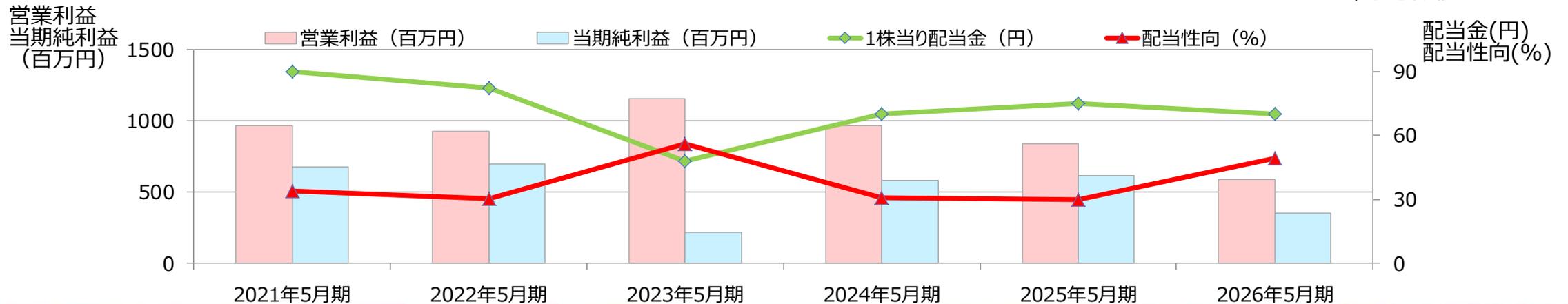
# 【資本コストや株価を意識した経営の実現】



## 【経営指標③】 配当性向30%以上 将来の事業展開と経営体質強化のために必要な 内部留保を確保しつつ安定かつ継続的な配当を実施

配当性向	2021年5月期	2022年5月期	2023年5月期	2024年5月期	2025年5月期	2026年5月期
1株当り配当金 (円)	90	82	48	70	75	70
営業利益 (百万円)	968	930	1156	967	838	590
当期純利益 (百万円)	678	696	219	580	616	354
配当性向 (%)	33.9	30.1	55.9	30.7	30.0	49.0

↑ 予想数値

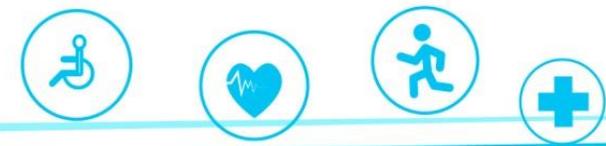


## 【目次】

1. 2026年5月期 第3四半期業績の概況
2. 事業分野別概要
3. 今期業績の見通し
- 4. 当社グループに関するご案内**

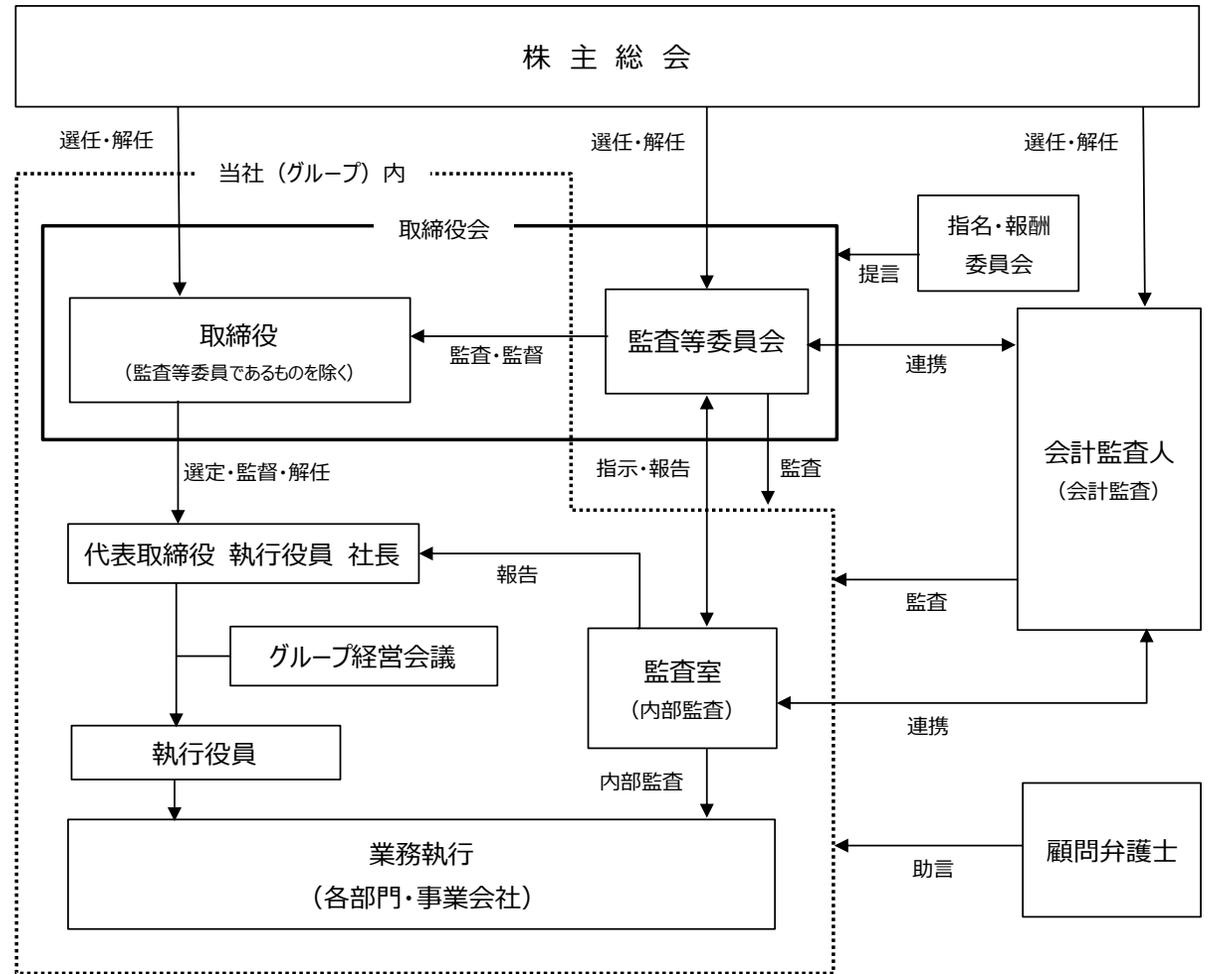


# 【当社グループに関するご案内】



## コーポレートガバナンス体制

当社におけるコーポレート・ガバナンスは、企業価値の最大化に努め、株主利益の実現を図るとともに、企業倫理の向上に取り組めます。また執行役員制度を導入し、機動的な企業運営を行い、企業として健全な経営体制を構築しております。





## トムス 新社屋完成

当社グループのトムスでは、業務拡大に伴い本社兼営業所を新設しています。従来の拠点では、事務スペースや保管機能の不足が課題となっていましたが、新社屋の建設によりこれらを解消し、より効率的な業務体制を実現することとなります。

新社屋は、ゆとりある事務スペースに加え、営業所機能を備え、商品の安定供給に対応可能な倉庫を併設しています。加えて、トラックの接車が可能な搬入出スペースを整備し、迅速かつ安全な物流体制が可能となりました。また、屋上には太陽光パネルを設置し、CO<sub>2</sub>排出抑制といった環境課題への取り組みも進めています。

まもなく入居予定となる同社は、本拠点の整備を通じて、サービスの向上や商品の安定供給に引き続き努めていきます。





# 【当社グループに関するご案内】



## 山下医科器械 今年創業100年

当社の前身、そして当社グループの旗艦企業となる山下医科器械株式会社は、2026年8月に創業100年を迎えます。これは、長きにわたりご愛顧いただいた医療機関の皆様をはじめ、取引メーカー、協力会社、地域社会の皆様等のおかげと社員一同深く感謝しております。

同社では、改めて「地域医療に貢献する」という私たちの使命を再確認し、次の100年に向けた新たなメッセージ「+ Sincerely 変わらない想い、共に未来へ」を掲げ、更なる一步を踏み出しています。

これからの100年も、私たちは地域社会の皆様の健康な生活に貢献し、持続可能な社会の実現に貢献してまいります。そして、総合医療機器商社といった枠を超え、地域医療を支えるパートナーとして、さらなる発展を目指してまいります。

今後とも皆様の温かいご支援を賜りますよう、宜しくお願い申し上げます。



創業者 山下忠次郎





# 【当社グループに関するご案内】



## 株主優待制度

### 〔対象となる株主様〕

毎年5月31日現在の当社株主名簿に記載または記録された、1单元（100株）以上を保有する株主の皆様を対象に、年1回（株主総会後8月下旬）、株主優待を実施しております。

### 〔優待の内容〕

保有株式数および継続保有期間に応じて優待品を贈呈いたします。

（当社オリジナルクオカード）

保有株式 /保有期間	1年未満	1年以上3年未満 ※1,3	3年以上 ※2,3
100～999株	500円相当	1,000円相当	1,500円相当
1,000～1,999株	1,000円相当	2,000円相当	3,000円相当
2,000株以上	1,500円相当	3,000円相当	4,500円相当



- ※1. 継続保有期間の「1年以上」とは、毎年5月31日現在の株主名簿に、同一株主番号にて連続して2回以上記載または記録されることとします。
- ※2. 継続保有期間の「3年以上」とは、毎年5月31日現在の株主名簿に、同一株主番号にて連続して4回以上記載または記録されることとします。
- ※3. 1年以上継続保有された株主様へのクオカード贈呈額は、当年5月31日の保有株式数を基準といたします。

※証券会社の貸株サービスをご利用の株主様は、株主優待の対象から外れる場合がございますので、詳しくはご利用の証券会社にお尋ねください。



本資料は、当社の事業内容等につきご説明するために、現時点で入手できる情報に基づき、当社が作成したものです。今後の業績等については、様々な要因によって計画数値と異なる結果となる可能性があります。  
投資を行う際には、投資家ご自身のご判断でなさるようお願いいたします。

## お問い合わせ先

ヤマシタヘルスケアホールディングス株式会社 経営企画室 総務課

T E L : 092-402-2922 F A X : 092-402-2962

M A I L : [legal@yamashitaika.co.jp](mailto:legal@yamashitaika.co.jp)

U R L : <https://www.yhchd.co.jp/>



←当社からのメールの配信を希望される方はこちら

[三菱UFJ信託銀行メール配信サービス RIMSNET](#) よりご登録下さい。

登録後、当社が開示資料をホームページに掲載した場合、速やかにご案内が届きます。